

成年向
FOR ADULT ONLY



艶淫の紋章

だ い ん の も ん し ょ う



艶淫の紋章

だ い ん の も ん し ょ う

約束…して…よ

次元島

我が身を犠牲にしてまで
あの男を護るとはな

この位…
何でも無い…

辱めには屈し無い
といった顔だな女よ

あんた何かに
降参する訳
無いでしょ

きっとアイツが
助けに…来てくれる
それまで…
耐えてみせる…

予定は狂ったが
返って面白い…



立派な覚悟だが
…考えは浅はかな
小娘よ

自ら慰めることも
知らぬ処女が

闇の淫術に
耐えられるかな？

っ!?

泣いて許しを乞えば
許してやっても
いいぞ？

こんな…
グロテスクな
モノが…

そ、そんなモノで
心変わり？
馬鹿にしないで！

私の初めて…
こんな奴になんて

我らに忠誠を
誓うか？

ダメ…弱気に
なっちゃ…

私は誇り高き
近衛騎士

アクト…
私は…負けないよ

絶対に降参なんて
しないわ！

キッ

ぬ
う
う

ヒュー

ひ
ひ

びん



も、もう勘弁してください

ごめんなさい...
ごめんなさい...
ごめん...なさい

これか...らは
闇の一族に逆ら
いませ...んからあ

アクト...
ゴメン

欲望を封じた
その身で
闇に受け継がれた
性淫に耐えられるか
愚か者の一族よ

恨むならお前らに
姦淫を禁じた
光の神を恨むのだな

わた...し
コレ...ダメ...だ

貴様らの神が排除した
闇の心が人の本質を
奪ったのだ

光の一族も
メスなら
役に立つ

淫紋を刻んで
我らの下僕として
使ってやろう

敗北

メ

ア

ズンズン

ズンズン



な、何を...

貴様に隷属の証を
刻んでやるのだ

契約は結ばれた

これ...
刺...青?

身体が...
熱く...なつて...く

これでその身体は
永劫に闇のモノ



淫紋により
支配された人のメスは
繁殖用の肉便器

肉欲は無限に湧き
畜子宮はあらゆる
種族の精子で孕む
まさに苗床だ

な...なひつ?
これ...出ちゃ...

無限に続く絶頂に
媚びていくのみだ



そんな...

クク
クク

えっ!?

子宮が常に
発情してるからな
数刻前まで
何も知らなかった
その身体では

今まで溜め込んだ
肉欲に溺れるがいい

それから…私の肉便器生活は…はじまった…

おい起きろ朝だぞ

ん…

朝の最初の勤めは半番との性交

寝ぼけていようが構わず犯される

もちろん総て障出しで避妊は一切行われない

あつ…

日替わりで変わる半版に毎朝種付けをされるのだ

あつ…

あの…お手数ですが

ザーメンソース宜しくお願いします

どんなコトをされても顔を下げ食事にザーメンをかけてもらう

食事中も休みなく犯されるが

食事は1日2回で時間も決まっており必死で食べる

淫紋の力で私は精液を漏らさなければならなくなっていた

私をただた玩具の要に扱う魔物もいて

性器をただた弄ばれることも多い

抗うコトなんか出来なかつた身体が快楽を求めてどうしても媚びてしまう…

当然排泄も
管理されていた

排泄処理…

私が好きにして
良い事など

おねがい…します

んっ♡

ちゅっ

この島には
一つも無い

ちゅっ

人の排泄を糞に
する種族は
その見返りに
与えるという快感

ドキン

ドキン

ドキン

それが淫絞で
膣と化した肛門を
完全に手懐けて
しまっていた

毎日2度の
排便快樂

ぬいっ♡

その時を待ちわびて
膣肛門は
自然と熱を帯び

Spvs

Spvs

ぽっ

煽びるように
尻穴がバクバクと
開きだしてしまう

次元島の中では
スライムよりも
最下層の家畜

その事実が
悲しみよりも
被虐心を満たして
しまう

んっ……んっ……
いい……ですう♡

気づけば
尻にも淫紋は
浮かんでいた



恥辱の中
モンスターの前で
排泄をする行為

それが悦びに
なるのは
あつという間だった

イクう♡

はあ♡

はあ♡



日に二回では物足りなくなった私は

時間外でも排泄できるよう毎日大量の精液を飲み

もつと…もつと奥まで穿ってえ

お尻の中気持ちいいい

隠れて野良排泄をするまでになっていた

頑張つて太いの排泄したので…♡

メーアのメスちんほゴシゴシ…くだ…さい♡

いつでもどこでも言いなりに股を開き排泄をする

排便奴隷としての忠誠も誓っていた

ありがたう…ご主人様♡

ご主人…様♡





遅いおちんぼ...
ステキ...です♡

精子の巣が...
くわんわん

いつでも受胎する
肉便器...

私を使うとき
許可を求められる
ことはない

アッ
アッ
アッ



どちらもの
便器穴にも
お願い...します♡

身体は勝手に
反応をし
受胎の準備に入っていく

失礼...します♡

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

だが与えられる快楽は
どれも人の世で
獲られるもの
ではなかった...

はあ♡

はあ♡



アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ



快樂を求め
墮淫に耽る日々

欲望に忠実に…

望まればば
どんなことでも
受け入れる

もっと食欲に
オスを求めよと



多くの魔物の前で
生涯肉便器
宣言をする

身体に刻まれた
肉便器の証は
普通の生活に戻れない
永遠服従を意味し

魔物の皆さんの
性処理や種付けに

肉便器メス豚の
メーアをお使い
ください…い♡

どんな種族でも
孕み…ます♡

未来永劫の
忠誠…もう
人には戻れない
人畜のメス豚

この悦びには
抗えない…♡

淫紋が疼く

ほわぁ



宣言をしてから
より一層種付けの
回数は増えていった

朝も夜もなく
犯される日々

ボレ

孕むたびに
淫紋の力は
増していき

孕む♡

今日も
孕んじゃ…う♡

また…
受胎してらう♡

脳みそ
蕩けそう♡

もっと乱暴に
妊娠させて
くださ…い♡

あっ♡

快楽は
増大していく♡

んっ♡

んっ♡



産みますう♡
元気で強い仔を
産みますからあ♡

肉便器を
孕ませてえ♡

ズッ

長年掛けて
鍛え上げた身体
ちんぼ用の豚にして
ください♡

おおおっ
キテル…

乳輪…
ひろがるう

ズッ

淫紋で
変化していく
孕んだ身体は

オスにとつても
極上の便器となる

たっ

ああっ身体が
また便器専用
なつてく…♡

孕めば孕む程に
快楽は共に増し

イクッ♡

強力な魔物が
代わる代わる
種付けしていた

おおっ
また…中にい♡

今日だけで
百体くらい
孕んで…る♡

またイクッ♡

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ



次元島
周期一年

ああっそこっ♡
ケツ穴まで響き
ますう♡

あはあ♡

イグツ♡

ケツマン
イクウツ♡

淫紋魔力
…60万!?

これは…驚きの
数値ですぞ
ヘルムード様

肉便器

い

ヘルムード陛下…

卑しい肉便器に
お声を掛けて
頂けるなんて…

それだけでこの
メス豚、アクメが
止まりませんわ

良い顔をしている
人の本質とは
欲望なのだ

ああ陛下…
メーアを自覚めさせて
くださって
ありがとうございます

堕メーア





受胎率も100%
現在まで約一万の
モンスターに種付け
されております

苗床の人畜が
ここまで孕んだのも
前代未聞ですぞ

腐っても光の一族
神の血か…



腐った果実の
様な母乳と体臭

ああっ♡

たっ

これだけ淫紋が
馴染んだモノは
過去にもおらん

淫魔としても
破格の資質よ



さっそく
役立って貰うと
するか…

これならば
次元の魔扉を
開く門となろう

一体何が…

遅かったわね
光の勇者さん

お望みの力は
手に入れられた？

…誰だ！

まあその力が
あっても…

もう無意味だけどね

魔扉の番人！

アクト…くん
ダメ…にげ…て

あつ♡

どういう事だ
コレは…

知りたい？
なら教えてあげる…

数刻前
空艦バトシエ搬入口

チツ…マダンテも
そろそろ打ち止め
なりそう…

なんとかの
ジュリエッタ？

あのマモノたち
この船の死角や
弱いところを的確に
攻めてくるのよ…

なんでこんなに
情報が漏れてるの…

…ピアンカさん？

大丈夫…です

でもさつきからあの
扉の番人の方から
腐った果物のよう
なおいがして…

頭がクラクラ…

確かに…あの扉の番人
ちよつと今までと
違う感じが…

皆…アレをみて…
なんかトンデモないのが
召還され…

私が開いた
次元の門からの
マモノたちと

どうしたの？
次元を超えた
英雄さんたち

もう来ないなら
ソロソロこつちから
仕掛けちゃうわよ？

淫魔の毒にて
次々と倒れて



召還されてきてみれば
我妻も居るではないか

なあピアンカ

えっ…

あのマモノ
一体何を…

…どうして…
そんなハズ…
ないの…に

ドキ

どうした
我が元に来て
いつもの様に
ひざまづかんか

その記憶が…
頭に…うか…んで…

クワ
クワ

ドキ



そんな…

どういう…
ことなの

あっ…

は…い
ダンナ…さま

貴女も…同じことを
感じているんじゃない?
あの馬のマモノを夫の用に

次元の門が開いているの
その中にはそういう未来も
あるのではないかしらね

次元の門を開いたあとは
皆勝手に発情していったから
楽なものだったわよ

え…

あれは…そんな…
嘘…でしょ

ワタシ…ノ
ダンナ…サマ…



朴念仁かと思っただけど
やっぱり男ね…

アクト童貞？
童貞よね

おつきくしちやって
ここまでその玉の中の
精液が匂ってくるわ

!?

なっ!?

私で出すと
凄く気持ちいいわよ

光の一族とか
もういいじゃない

私が筆卸し
してあげようか？

メーア…オレは
光の力を手に入れた

今なら
お前を助けて
やれるんだ

オレの計算によれば
これは…

こんな馬鹿なこと
やめて作戦に…協力
してく…これ
まだやりなおせ…る

メーア…

オレとお前がいれば
まだ…

ねえアクト
その長い奴って
まだ続く？

ヤッヤッ…

悪いけど…
そういうの
もういいから

私を助ける？
光の一族？

終わってるの？

アクト…
まだ判らないの？

もう…光の一族は
滅んだのよ？

ほら…この身体を見て
魔物の肉便器になった
この姿を

あんたの
幼馴染のメーアは
もう居ないのよ

しゅん

ぽん

わからない…って
願してるわね

まあアンタには
一生わからないかもね

そのメスを見なさい
もう闇の快楽に
抗えなくなってるわ

メーア！お前は
洗脳されたただけだ
俺がきつとなんとか
してやる考えがあるんだ

だから話を
聞いてくれ

私がこんな姿に
なっても
お得意の作戦…

完全に手遅れだって
判らないかしら？

あ

この期に及んで
また長いやつ？

ん

アンタもね

わん

ポテ

…クツ

メーアオレは
…おま…

私の淫臭に毒されて
射精が止まらなくな
ってきたでしょ？

他の娘達も
今頃アンタみたい
に発情が止まらない
身体で犯されてる頃よ

話を…聞いてくれ

オレは…

悪いけど
アンタの長い話は
興味ないの

閻竜ジャムダ様と
ヘルムード陛下が
統治する欲望に
忠実な世界

アクト…あんたはそこで
私以外の雄に抱かれるの
見ながら無駄弾
吐き出し続けなさい

…お得意の長いので
この絶望を
分析しながらね♡

おち

絶望の中獣の宴がはじまる…

約束…だよ

To be continued



奥付
製作 黄泉比良坂
出版人 bbsacon
印刷 ポプルス
発行日2015/08/16
連絡先 sacon7@hotmail.com
<http://bbsaconneo.sakura.ne.jp/>

本作品はフィクションであり実在する人物・組織などとは
関係がございませんのでご了承くださいませ
尚、18歳未満の閲覧並びに無断転載等を禁止いたします



黄泉比良坂